

第2回沖縄県宗務推進会議

3月25日(木)午後6時55分から、沖縄別院本堂において「2024(令和6)年度第2回沖縄県宗務推進会議」を開催しました。

はじめに中岡順忍所長から令和7年度沖縄県宗務特別区執務方針について説明をし、また、「今年は戦後80年という大きな節目に当たるため、ご門主様ご臨席のもと、太平洋戦争全戦没者・沖縄戦終戦80年追悼法要を修行します」と述べました。

事務局が財務議決議案の令和7年度予算案、令和6年度予算補正案について詳細を説明し、全議案が全会一致で可決されました。

また、以下の事項について事

▶ 2025(令和7)年度沖縄特区一般会計予算

歳入	歳出
¥28,850,000.-	¥28,850,000.-
3,000,000 宗派助成金(交付金) 沖縄特区賦課金 雑収入 回金 前年度繰越見込金 臨時部 追悼法要	1,000,000 9,050,000 300,000 14,400,000
1,550,000 実践運動推進費 会議費 組長職務費 事務諸費 回金 積立金 予備費 臨時部 追悼法要	100,000 5,000,000 3,400,000 1,100,000 300,000 11,700,000 5,700,000

発行 浄土真宗本願寺派
沖縄県宗務事務所
発行人 中岡順忍
〒900-0005
沖縄県那覇市天久2-18-2
電話 (098) 860-7009
ファックス (098) 860-7469
mail ameku2182@yahoo.co.jp

おきなわ

2025春・第126号



今年の春分の日は3月20日(木)。前後3日間を含めた7日間、3月17日～23日が春の彼岸会の期間でした。

沖縄別院では春分の日・秋分の

は、沖縄別院本堂にて「春季彼岸会法要」「春の永代経法要」そして「沖縄戦全戦没者追悼法要」を併修し、多くの方が参拝されました。法要の前後には多くのご家族が納骨堂にもお参りされていました。

春分の日の3月20日午前10時に



お勤めのあとは中岡輪番から、お彼岸の由来や、お浄土についてのご法話があった



ハイサイ!!

沖縄へようこそ



2月10日(月)に北豊教区(福岡県)京仲組の皆さん、17日に兵庫教区出石組西方寺の皆さん、3月5日に滋賀教区親鸞聖人讚仰会の皆さんと、大阪教区実践運動会の皆さんと、大阪教区実践運動研修会の皆さんが沖縄別院に参拝されました。

お念仏の声があふれながら、沖縄の歴史・別院の沿革などを聞き、学び多き一日となつたことを喜んでおられました。

沖縄別院では今後も皆さんのご参拝をお待ちしております。



左上) 兵庫教区出石組西方寺の皆さん
左中) 大阪教区実践運動研修会の皆さん



備後教区法味会の皆さん



北豊教区京仲組の皆さん



第2回 実践運動推進研修会

第2・3回 御同朋の社会をめざす運動 沖縄特区委員会

■実践運動推進研修会

漢見師「終わらぬ戦後」を聴聞

和6) 年度「第2回実践運動推進研修会」を開催しました。

7月3日（木）に県営平和祈念公園「平和の丘」で修行する「太平洋戦争全戦没者・沖縄戦終戦80年追悼法要」につき、委員の皆さんからご意見をいただきました。

②寺院の活性化をめざして、
③「非戦平和」をはじめとする社会的課題の取り組み

以上3点の実践目標を掲げて活動をしていきます。

繩特区報 春·第126号

一月25日（土）午後7時から沖

講師には漢見覚惠師（滋賀教区
あやみかくえ）

曲』（監督・構成：太田隆文）の

A group of people in traditional Japanese attire (yukata) are seated around a long table in a meeting room, engaged in a discussion or presentation. The room has white walls and a fire extinguisher is visible in the background.

第3回御同朋の社会をめざす運動・沖縄特区委員会の様子